

笑顔と

神奈川県立金沢養護学校

やさしい心



学校だより

かなざわ

第158号 令和2年6月30日

アジサイ・くちなし・ネジバナと、季節はグングンと夏に向かっていきます。学校では、大きな黄色いユリがそよ風に揺れながら児童生徒の皆さんを迎えています。



さて、分散・時差での登校再開は保護者の皆さまのご理解・ご協力により、この1ヶ月順調に進みました。心より感謝申し上げます。7月6日（月）からは、時差での全員登校となります。ようやく、全員が揃います！これまで同様、順調に進むことを願うばかりです。特に、登校時の昇降口周辺での密を避けるためには「時差」が大切になります。健康確認なども合わせて、引き続きご理解・ご協力をお願いいたします。



<中A 共同作品>

いよいよ授業が始まり、急ぎ夏野菜の苗を植えたり、この機を捉えて必要なマスクを手作りしたり、廊下には家庭学習で作り持ち寄った折紙を素敵な共同作品に仕上げ、掲示されていたり、校内の様子を見ながら嬉しさが込みあげてきます。

日常生活では校内に入る際には手指消毒し、足型に沿って順番を待つなど、休業中に身に付けてきた「新しい生活様式」を発揮している姿に頼もしさを感じます。



<高B職2年 マスク作り>



そして、給食や医療的ケアも様々な工夫や体制を準備してはじめました。やってみてわかることもあり、日々振り返り工夫を加えています。送迎や放課後デイ等の事業所の方達にも

多くのご理解とご協力をいただいています。ありがとうございます。今後も、保護者・地域・学校が連携して、この状況を越えていきたいと思えます。越えていきましょう！ご不明な点などありましたら、遠慮なくお問合せください。

最後になりますが、感染防止をすすめながら日々の熱中症や防災にも備えていきます。防災薬や防災食の準備では、ご協力いただきありがとうございました。7月17日（金）には校内での「シェイクアウト訓練」とともに「情報伝達訓練」を実施いたします。ご多用中とは存じますが、ご協力お願いいたします。（文責：古川）

